

核兵器廃絶と世界の恒久平和を願う

2012 平和行動 in 長崎



「2012 平和行動 in 長崎」が8月7日(火)～8月9日(木)にかけて長崎県長崎市で開催され、連合愛媛弓立副会長・白石副会長代理をはじめ各構成組織から選出された皆さん8名が参加しました。

8月7日に開催された「核兵器廃絶2012 平和ナガサキ大会」には、全国地方連合会と連合構成組織から1,460名の方が参加しました。大会では、参加者全員による黙とうが行われ、主催者・来賓からは67年前の悲惨な出来事(記憶)を伝え続け、世界に向けて強く働きかけ続ける決意が述べられました。

8月8日には、原爆落下中心公園に集まりピース・ウォークが行われ実行委員の皆さんからガイドを受けながら、原爆落下中心碑や被爆当時の地層、平和の泉、長崎の鐘を巡り、まさに一瞬で焼け野原となったこの地の悲惨さを痛感しました。平和シンポジウムでは、「2015年NPT再検討会議に向けた取り組み」をテーマにパネルディスカッションが行われ、広島と長崎が連携をはかりながら、新たなイニシアティブを目指す必要があることを訴えました。

最終日の8月9日は、長崎平和公園での「原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」に参加しました。式典規模が大きく、モニター視聴での参加となりましたが、原爆投下時刻の11時02分に黙とうをささげ恒久平和を参加者全員で祈りました。

参加された皆様、猛暑の中での平和行動お疲れ様でした。今回の平和行動で感じた思いを構成組織に持ち帰り活かして頂ければと思います。



核兵器廃絶2012 平和大会



ピース・ウォーク



被爆50周年記念事業碑前で

8/7～9
長崎 参加者
10名

- 大塚 和洋 JAM井関農機労組 松山支部
- 近藤 秀彦 電機連合 ルネサスエレクトロニクス労組 西条支部
- 加藤 哲郎 電機連合 ルネサスエレクトロニクス労組 西条支部
- 上田 竜士 UIゼンセン同盟 東レ労働組合
- 金子 伊織 基幹労連 別子労働組合
- 大西 哲弘 基幹労連 別子労働組合
- 伊藤 和志 基幹労連 別子労働組合
- 大平 正人 南予地協 宇和島自動車労組
- 弓立 浩二 連合愛媛 副会長
- 白石 浩司 連合愛媛 副会長代理

2012年度 愛媛県最低賃金 決審

1時間 **654円**

昨年度より7円引き上げ

原爆の悲惨さを訴える!

愛媛県勤労会館・労金松山支店で原爆パネル展を開催



連合愛媛は、核兵器廃絶の取り組みとして、8月28日(火)～9月4日(火)の間で愛媛県勤労会館1Fロビー・4Fフロア、四国労働金庫松山支店において、「原爆パネル展」を開催しました。この原爆パネル展は、広島・長崎に原爆が投下されてから67年が経過した今もなお、被爆の後遺症によって多くの人が苦しんでいる実態があり、この事実を決して風化させる事の無いよう核兵器廃絶に向けた世論喚起するものです。

展示してあるパネルの中には、原爆きのこ雲の写真、原爆投下前の普通の街並みと投下後の「焼け野原」と化した街の写真、目をそむけなくなる様な、全身が焼け焦げ真っ黒となり地面に横たわる死体、皮膚が焼けただけの人々の写真等があり、原爆の悲惨さを訴えるものとなっております。



「私たちはみんな人間らしい仕事をする権利がある!」 そんな声を大きくしていかなければなりません。

10月7日は「ディーセントワーク世界行動デー」

連合を含めた世界151カ国・地域、1億7,600万人の労働者が結集する国際労働組合総連合(ITUC)は、「新しい公正なグローバル化」をめざして、ディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)の実現を柱に掲げた世界一斉行動の実施を呼びかけています。



ディーセントワークの実現に向けて世界中の労働者が立ち上がっています

連合愛媛 労働安全衛生センター 地区別学習会予定

地域	日時	場所	内容
今治地区	10月20日(土) 9:00～	今治中央消防署 4F 大会議室	①心肺蘇生法
中予地区	11月10日(土) 9:00～	松山市保健所・消防合同庁舎 5F 救命講習室	②止血法
南予地区	12月1日(土) 14:00～	西予市消防本部	③AED操作方法 ④普通救命講習

※東予地区は、7月21日(土)に終了しました。